



マタタビ

(2004年7月8日 撮影)

7月初旬ごろに白い花をつける木です。花を咲かせるころ一部の葉が白く変色します。この特徴から、遠くからでも木を見つけることができます。名前の由来は、「疲れた旅人でもこの実を食べると元気が出て、また旅に出ることができる」というところからつけられたという説もあります。

ネコの仲間はマタタビのにおいに敏感で、ネコにマタタビを与えると夢中になるのは有名です。含まれている成分がネコの脳を麻痺させるということですが、与えすぎるとネコが死んでしまうこともあるので注意が必要です。



花のアップ



白くなった葉



実